

新しい司法書士像を求めて

ザ・フォーラム

《季刊》2001.1 No.45

発行

司法書士・行政書士
丹羽正夫事務所

〒461-0017
名古屋市東区東外堀町32
番地 鈴木ビル4F
TEL 052-962-9693
FAX 052-962-9633
E-mail info@niwaoffice.com
URL http://www.niwaoffice.com/

登記・法律問題など、
お困りのことがございましたら、お気軽にご
相談ください。



謹賀新年



司法書士 丹羽正夫

一 二一世紀新年
明けましておめで
とうございます。

揺れ動く社会、厳
しい経済状況の中で、
新しい年を平穩に迎
えらるることに、感謝の気持ちを忘れないように
したいと思います。

当事務所の業務については、新しい時代の
流れに対応しつつ、職務の原点と利用者第一
主義を二つの柱として、適正・迅速・親切な
法的サービスと、一步踏み込んだ法務コンサ
ルタントとを实践するよう、所員一同努めて
ゆきたいと考えております。

今年もよろしく願います。

二 不確かな先行きのビジョン

今年も、是非は別として、「適者生存、自
己責任の原則」が進展するという社会的状況
の波は、変わらないと思います。そして、先
行きのビジョンについては、いろいろな意見
が示されておりますが、民意の反映されない、
もしくは小手先の観が否めず、確たる説得力
あるものは見あたらないように思います。

このような状況の中では、何か拠り所が欲
しくなるのが、人の人情です。

そこで、いつの世も変わらない「身近にあ
る普遍的なことは」に注目してみます。

三 身近にある普遍的なことは

現在の社会状況にあてはまりそうなことば
として、次のようなものがあります。

- ・朝のこない夜はない
- ・山もあれば谷もあるのが景気である
- ・人の欲望には限りがない
- ・衣食たりて礼節を知る
- ・苦しい時は上り坂、楽しい時は下り坂
- ・どん底まで落ちたら、後は上るだけ
- ・愛さえあれば……
- ・貧しいながらも楽しい我が家
- ・笑う門には福来たる
- ・どんな時でも、笑いがとまらないほど順調な人もいる
- ・果報は寝て待て
- ・努力する者は報われる
- ・人生は楽しむためにある

四 今年の生き方

日本社会は、世紀という長期的な視点から
見れば、有史以来確実により方向に向かって
いるように思われます。しばらくの間、身近
な普遍的なことを心の支えとして、生きてい
くほかないと思いますが、いかがでしょうか。